



for HONDA CBR250RR (MC51)

国内レースをターゲットにノーマルフロントフォークをアップグレード! ローコスト、ハイスペックをバランスした TASC-JP



■ 品番：TASCJPMC51 価格：¥68,000 (税抜)

TASC-JP は部品単体での販売商品になります。
施工ご希望の場合は別途メンテナンス料金が追加されます。

『TASC-JP』は基本構造を純正フォークに準じた『フロントフォークカートリッジキット』になります。国内で多く開催されているクォータースポーツの競技規則を考慮し開発。純正フォークの部品構成から追加部品のない『カートリッジキット』になります。(プリロードアジャスターは除く) そのため、カートリッジの取り付けにも大きな加工が必要なく、低価格でありながらハイスペックな商品になります。

レギュレーションに関しましては、競技ごとにお客様にて確認し判断してください。

KIT 内容

- ・フロントフォーク スプリング ————— 2本
- ・フロントフォーク カートリッジASSY (右側) — 1本
- ・フロントフォーク スプリング スパースー — 1個

推奨オイル：TGR サスペンションフルード フォークオイル5W (TRFO-05)

ノーマルフォークスペック

ダンピング
アジャスター
非装備

片側
カート
リッジ式

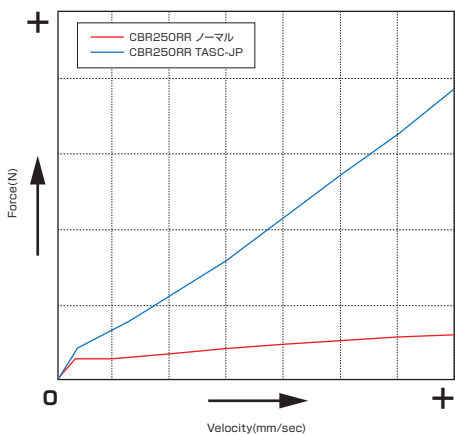
TASC フォークスペック

片側
カート
リッジ式
高性能
積層シム

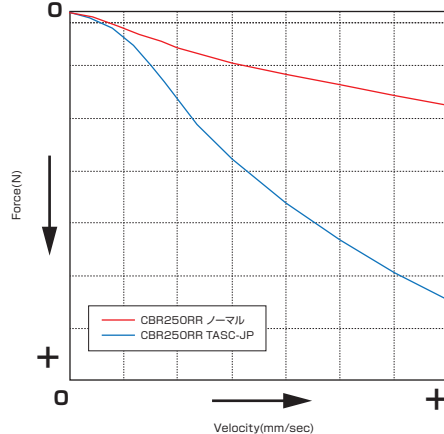
片側
TASC
スプリング
プリロード
アジャスター

専用
フォーク
スプリング

CBR250RR TASC-JP コンプレッションの比較例



CBR250RR TASC-JP リバウンドの比較例



ダイノテストと実走行テストで、様々なライディングフィールドのセッティングデータをチャート化し仕様を決定しています。

純正フォークでは低速域(街中の走行など)では十分に対応できる足回りだが、思い切ったライディングを必要とする高速域(ワインディング・サーキット走行)などではスプリングレートが足りず、路面を追従させる反力が乏しい。また、ダンパーボリュームも少なく、ストローク中間期での腰もないため、ブレーキング時など安定性に欠け、ライダーの高い要求に応えることが難しい。そこで『TASC-JP』では高速域(ワインディング・サーキット走行)を視野に入れたスプリングレートを選定し、減衰特性の大幅な変更により、ブレーキング時の安定感を生み出すことで、ライン取りでの自由度が格段に上がりライダーの高い要求にも応えられる事が可能に。

弊社テストでは、リアショックを「NITRON R3 シリーズ」を装着してテストしております。車体のバランスを取るために同ショック又は同等の社外品への交換を推奨致します。